



ポプラ

HP: <http://www.koganei.ed.jp/~honchoes/>

令和3年7月20日 第5号

小金井市立本町小学校

TEL:042(383)1147

FAX:042(382)2047

「東京2020大会」から考える

校長 不破 淳一

夏休み期間中の7月23日(金)から開催される東京オリンピック・パラリンピック大会(東京2020大会)。多くの競技で無観客開催が決まりました。歴史的な出来事です。今年の夏休みを、今回の2020大会に出場する選手に声援を送ることと併せて、大会の意義を考える機会として生かすことができたらと私は思っています。

そこで、1964年に行われた前回の東京オリンピック大会を見つめ直してみます。山口文憲編『やってよかった東京五輪 オリンピック熱1964』(新潮文庫)から、当時を経験したお二人の声です。まずは開会式を見た作家・杉本苑子氏の声。

第十八回オリンピック東京大会の開会式を見た。美しかった。(略) うつくしきは想像を越えていた。色彩の饗宴である。(略) 二十数年前のやはり十月、同じ競技場に私はいた。女子学生のひとりであった。出征してゆく学徒兵たちを秋雨のグラウンドに立って見送ったのである。(略) 色彩はまったく無かった。学徒兵たちは制服、制帽に着剣し、ゲートルを巻き銃をかついでいるきりだったし、グラウンドもカーキ色と黒のふた色——。暗鬱な雨空がその上をおおい、足もとは一面のぬかるみであった。私たちは泣きながら征く人々の行進に添って走った。(略) ▼あの雨の日、やがて自分の生涯の上に、同じ神宮競技場で、世界九十四カ国の若人の集まりを見るときが来ようとは、夢想もしなかった私たちであった。夢ではなく、だが、オリンピックは目の前にある。そして、二十年前の雨の日の記憶もまた、幻でも夢でもない現実として、私たちの中に刻まれているのだ。▼きょうのオリンピックはあの日につながり、あの日もきょうにつながっている。(略) 私たちにあるのは、きょうをきょうの美しさのまま、なんとしてもあすへつなげなければならないとする祈りだけだ。(p117~118)

そして、閉会式を見た音楽家・喜納昌吉氏の声。

カクテル光線に浮かび上がる万国旗。国立競技場を埋め尽くす満員の観衆の目の前で、さまざまな国の選手が平和の祭典の成功を喜び、ある者は抱き合って感動に涙し、ある者は肩を組んで笑顔を見せている。▼国境を越え、人種を越えた人々の輪が、平和の祭典オリンピックのフィナーレにふさわしく、大きな渦となってスタジアムの空気を熱く震わせていた。▼アナウンサーが叫ぶ。「泣いています……。笑っています……。」▼その場面を見て、僕の中から涙がほとぼしり出た。(略) もう戦後ではないと言いながら、まだ人々の心、特に地上戦の犠牲になった沖縄の人々の心から、戦争の傷跡は癒えていない時代だった。戦争で傷つけあい、いがみ合ったりしてきた各国の選手同士が、オリンピックの閉会式ではともに泣き、ともに笑っている。▼この感動は僕の心にダイレクトに突き刺さってきた。『花』の一節、「泣きなさい、笑いなさい」という歌詞は、実はこの16歳のときに目にしたオリンピックの閉会式の模様が心にインプットされ、それが歳月とともに発酵されて生まれたフレーズだった。この眠っていたフレーズが、実際に『すべての人の心に花を』の歌詞になるまでには、さらに14年の歳月を要さなければならなかった。(p289~290)

お二人にあるのは「太平洋戦争中~1964年~未来へ」という歴史的な視点です。対して、現在の私たちが今回の東京大会の意義を考えるために必要になるのは「1964年~2021年~未来へ」の視点です。東日本大震災やコロナ禍からの学びも当然生かさなければなりません。前回の東京大会からは、日本の歴史における大きな意義を見出すことができました。では二度目の今回はどうなのか。東京2020大会の意義について考えることは、これからのよりよい社会のあり方を考えていくために大切であると私は考えています。

令和3年度の1学期は、コロナ禍のために教育活動の中止や変更をせざるを得ない状況が続きました。その間、保護者の皆様には、学校が円滑に教育活動を進めて行くことができるように温かなサポートをいただきました。心より感謝申し上げます。おかげさまで、本町小学校は、本日、1学期終業式を迎えることができました。明日からは夏休みになります。コロナ禍は予断を許さない状況が続いていますが、お子様とともに安全で充実した夏休みをお過ごしください。

9月初めの予定

| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|-----------------------------------|---------------------------|--------------------------------------|------------------------------------------------|------------------------------------------|-------------------------------------|------|
| | 夏季休業日終 | 9/1 始業式 午前授業 安全指導 6年身体測定 | 9/2 西田 SC 午前授業 5年身体測定 5,6年保護者会 | 9/3 鈴木 SC 4年身体測定 給食始 委員会 | 9/4 | 9/5 |
| 9/6 鈴木 SC 3年身体測定 クラブ | 9/7 2年身体測定 3,4年保護者会 | 9/8 1年身体測定 | 9/9 西田 SC 避難訓練 1,2年保護者会 | 9/10 鈴木 SC | 9/11 C時程 午前授業 学校公開日 | 9/12 |

<一斉学校休校日>

8月10日(火)～13日(金)の4日間、市内小中学校が一斉休校となります。日中の連絡及び施設開放はできません。緊急の連絡は、市教委(午前8時30分～午後5時15分)まで、御連絡ください。なお、夜間はこれまでとおり、施設管理員が勤務しております。

2学期始業式9月1日(水) 登校は通常どおり8:10～8:20の間に学校に着くように家を出ましょう。

<2, 3学期予定している行事> ※状況により、変更になる場合があります。

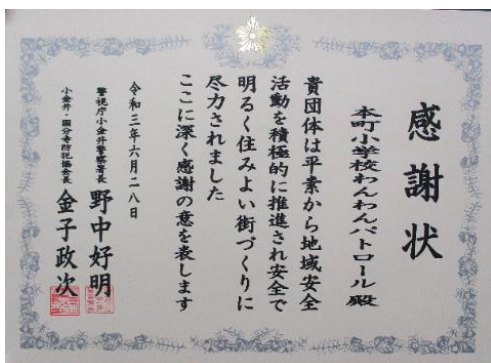
| 日 時 | 内 容 |
|-----------|---------------------------|
| 9月11日(土) | 学校公開日(2, 3H) |
| 10月16日(土) | 運動会 |
| 11月12日(金) | 学芸会(児童鑑賞日) |
| 11月13日(土) | 学芸会(保護者鑑賞日) |
| 1月22日(土) | 学校公開日 学校公開・道徳地区公開講座(1～3H) |



<わんわんパトロールに感謝状>

日頃より、可愛い愛犬と共に、学区内を回り、本町小児童の安全を見守っていただき、ありがとうございます。

地域安全活動に貢献されたとのことで、小金井警察署より、感謝状をいただきました。学校といたしましても、心より感謝申し上げます。



<高学年の連携で芝生の苗植え>

6年生が5月から毎日水やりをしてポット苗を大切に育ててきました。その芝を5年生が引き継ぎ、保護者ボランティアの方々にも御協力いただきながら校庭に植える作業を行いました。2学期には、青々と茂る芝生で活動ができます。

